



# ダビデの ころ

詩篇23:1~2 主は私の羊飼。私は、乏しいことがありません。主は私を緑の牧場に伏させ、いこいの水のほとりに伴われます。

## 3 Today

ぎようのいのり

私はどんな悩みをしていますか。心にしっかりと打ち込まれて私を困らせる悩みが本当に多いかもしれません。しかし、神の子どもは、悩ませいで気をおしたり、揺れたりしなくても良いのです。神様が聖書のレムナント、ダビデのようにいつも勝利する奥義をくださったからです。

ダビデは、少年の時期から神様にささげる祈りで力を受けました。神様とともにいる奥義を思ううぞんぶん味わたったのです。それとともに、霊的な力と知恵を養いました。そのようなダビデは、一生、心をつくして神様の働きを成し遂げました。青少年の時期に自分を王にしてくださいという神様の約束を堅く信じました。それゆえ、サウル王についての悪霊とイスラエルを危険にするゴリヤテも、はねのけることができました。王の時期には、主なる神様の神殿を準備することにいのちも惜まず、老人の時期には息子ソロモンを王として立てました。月日が流れて、ダビデが死んだあと、ソロモンが王になったとき、神殿建築を完成しました。このように、ダビデのように祈りで神様とともにいながら勝利する奥義を味わえば、どんな状況や問題も私を困らせることはできません。神様が願われることを見つけて、心をつくしてささげる祈りをするからです。今日からはじめましょう。

インマヌエル教会聖日1部/2016.10.9

もくそうしよう



定刻祈りに成功したらチェックしよう

ぎようのみことば

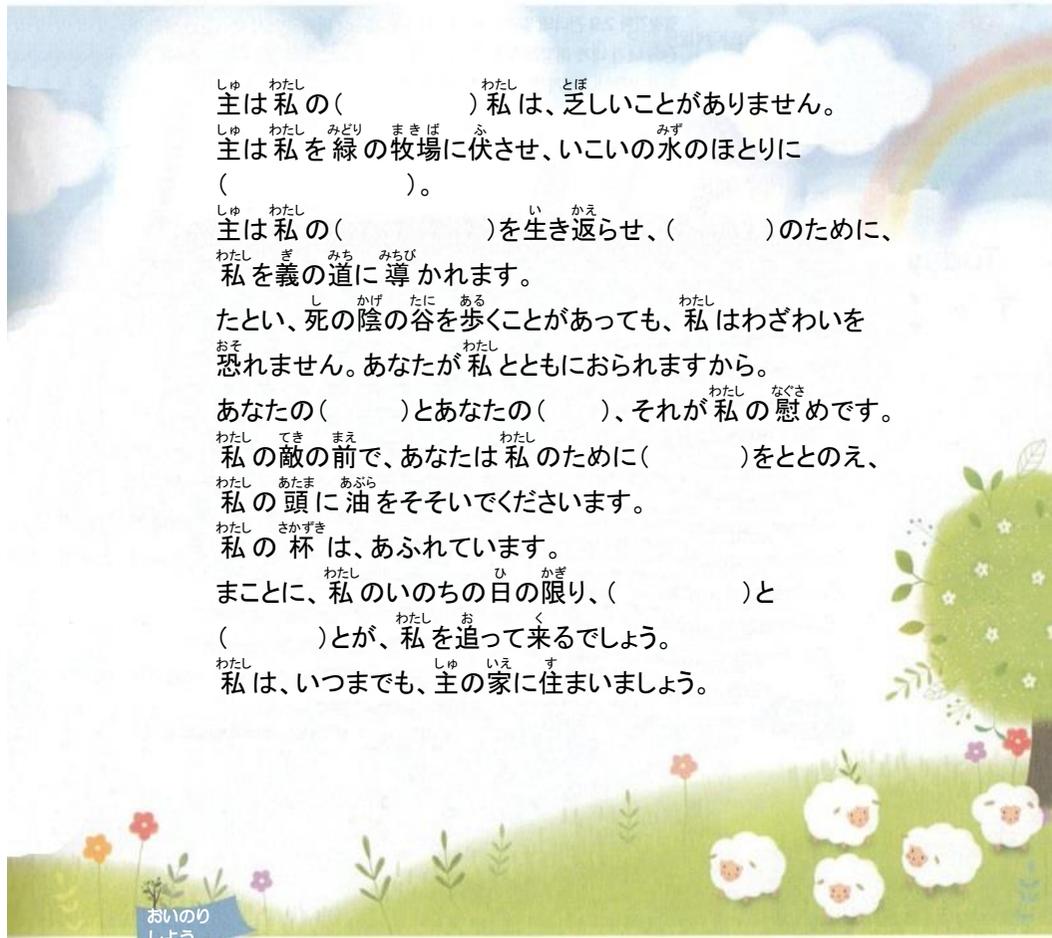
ゼバニヤ1

一日一巻

神様のみことばを読もう



ダビデが考えて祈って黙想していた詩篇23篇を聖書で見つけて呼んで、下の( )の中に正しい単語を入れてうめましょう。



主は私の( ) 私は、乏しいことがありません。主は私を緑の牧場に伏させ、いこいの水のほとりに( )。

主は私の( ) を生き返らせ、( ) のために、私を義の道に導かれます。

たとい、死の陰の谷を歩くことがあっても、私はわざわいを恐れません。あなたが私とともにおられますから。

あなたの( ) とあなたの( )、それが私の慰めです。

私の敵の前で、あなたは私のために( ) をととのえ、

私の頭に油をそそいでくださいます。

私の杯は、あふれています。

まことに、私のいのちの日の限り、( ) と

( ) とが、私を追って来てください。

私は、いつまでも、主の家に住まいましょう。

おいのりしよう

父なる神様！ダビデのように、揺れないで神様がくださった契約を握るように助けてください。そして神様が願っておられる働きを心をつくしてすることができる恵みをください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



# ひとつだけ ちやくじつに じっせんしよう

Ⅱ列王2:9 渡り終わると、エリヤはエリシャに言った。  
「私はあなたのために荷をしようか。私があなただけから取り去られる前に、求めなさい。」すると、エリシャは、「では、あなたの霊の、二つの分け前が私のものになりますように」と言った。

礼拝時間の私 ほんな姿 でしょうか。神様は礼拝時間に講壇から宣言されるみことばをととても重要に思っておられます。ですから、このときに宣言されたみことばを約束として握った人に、その約束を守ってくださいます。そのような人が、イエス・キリストの御名によって祈れば答えられて、災いが崩れる力が現れます。目に見えない御使いを送って神様の働きを成し遂げられるからです。このように大事な霊的祝福は、礼拝をささげるときに受けることができます。

エリシャはこの奥義を分かったレムナントでした。ですから、師匠のエリヤを送る最後の時間に、神様が与えられる霊的な力を2倍くださいとお願いました。この力を受けたエリシャは、バアルとアシェラという偶像に仕えていたアッシリヤ軍に戦わないうで勝利しました。それだけではありません。神様をおそれ敬うレムナントをたてるドタンの町運動を起こしました。私もこの力を受けるように礼拝時間ひとつだけ着実に実践しましょう。スマホを触ったり、他のことを考えたりしないで、礼拝に集中するように神様に祈りましょう。礼拝時間に神様に受けた力で、エリシャのように現場と時代を生かすようになるでしょう。インマヌエル教会聖日2部/2016.10.9

もくそうしよう

📌📌📌 定期祈りに参加したらチェックしよう

かくれている  
えを  
みつげよう

エリシャは、師匠だったエリヤに神様から受ける霊の2つの分け前を求めました。隠れている絵をさがしながら、私も力をくださいといのりましょう。隠れている絵は全部で5つあります。

あひる、誕生日ケーキ、さかな、きのこ、バトミントンラケット



おいのり  
しよう

父なる神様！エリシャのように、神様がくださる約束を握って、礼拝時間に集中することができますように。エリシャのように、全世界を生かす力をください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

3  
Today  
きょうのいのり

きょうのでんどう

きょうのみことば

ゼパニヤ2

100章

神様のみことばを読もう



## かみさまの なかで ともにいよう!

**エペソ 1:11~12** この方において私たちは御国を受け継ぐ者ともなりました。みこころによりご計画のままをみな行なう方の目的に従って、私たちはあらかじめこのように定められていたのです。それは、前からキリストに望みを置いていた私たちが、神の栄光をほめたたえるためです。

最近、私が最もよく考えることはなんでしょうか。信頼している友だちとけんかすることや、大事な家族に心が痛むことはありませんか。そのようなことは、私を気に障るようにさせて、不思議としきりに思い出すようになります。ところで、これはサタンがしかけておいたわなです。わなとは、鳥や動物を捕まえる落とし穴や、策略を示すことばです。これにかかると、だれも自分からは抜け出すことができません。

しかし、どんなサタンのわなでも、一度に解決する方法があります。神様に会うことができないゆえに来るのろいと災いをきれいになくされたまことの祭司、神様に会う唯一の道を開けられたまことの預言者、神様を思い出さないように邪魔するサタンのしわざを打ちこわされたまことの王であるイエス・キリストの御名で祈りましょう。その御名で祈るとき、神様とともにいる祝福を味わうことができます。また、サタンのわなにはまった友だちも生かす力を受けようになります。このことに私が先に証人になって挑戦しましょう! そうすれば、私が愛する友だちと神様の中でのみにいる日が、かならず来るでしょう。

新しい家族および現場働き人訓練会 1講/2016. 10. 11

もくそうしよう

定刻祈りに成初したらチェックしよう

3 Today

きょうのいのり

きょうのでんどう

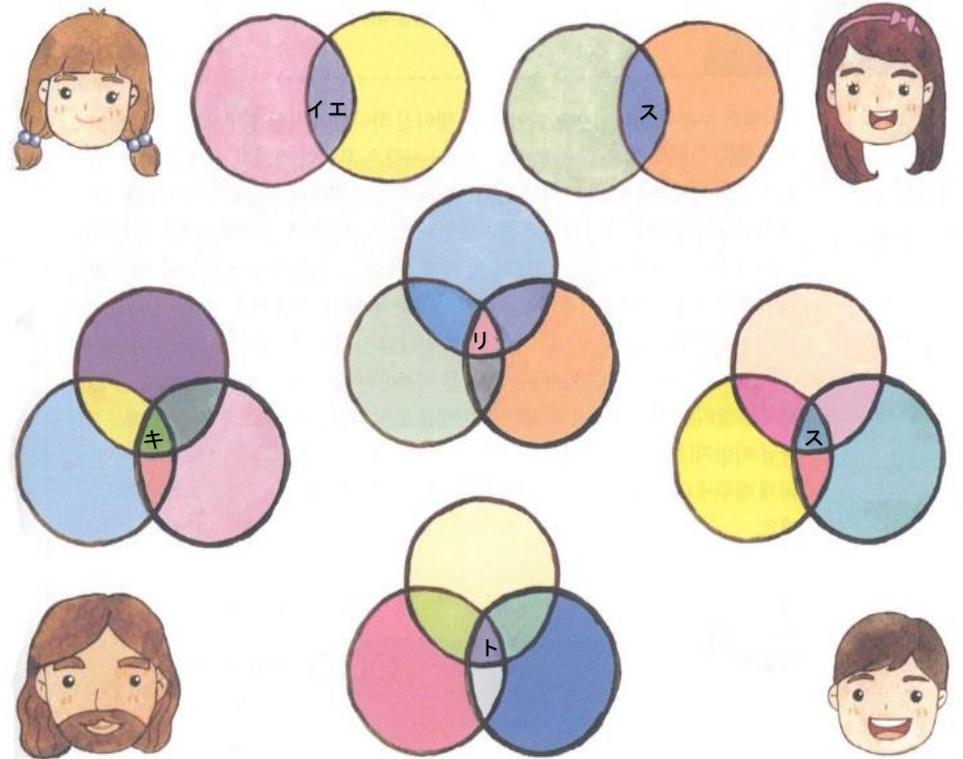
きょうのみことば

ゼパニヤ3

二日一巻  
神様のみことばを讀もう



神様とともにいる共同体は「イエス・キリスト」によってひとつになるときに、可能です。下の円の重なりの中に「イエス・キリスト」という字が書かれています。イエス・キリストによって共同体になった人はだれなのか、円の中に名前を書きましょう。



おいのり しよう

父なる神様! サタンが与えるわなにだまされないようにさせてください。私とすべての人は、神様が必要であるという事実(じじつ)に証人(しやうにん)になりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈り(いのり)します。アーメン



## しんでんを かいふくしよう!

**【歴代29:1】**次に、ダビデ王は全集団に言った。「わが子ソロモンは、神が選ばれたただひとりの者であるが、まだ若く、力もなく、この仕事は大きい。この城は、人のためではなく、神である主のためだからである。」

### 3 Today

きょうのいのり

人はだれであっても、神様に会わなければなりません。霊である神様が、人を霊的な存在として造られたからです。ところが、この事実を知らないで生まれた人は、何かをおがもうとします。これは神様を知りたいのに会えないので、自分たちだけの偶像を作り始めるきっかけです。そのようにして作った偶像の中には、たくさんの遺跡があります。美しい風景の中に建築された遺跡は、見るだけでも心が安らぎます。それゆえ、全世界の人が集まって有名な観光地になります。しかし、そのような遺跡の根が偶像崇拜という事実を知る人はあまりいません。神様は、そのような世の中を生かすために私を神の子どもとして呼ばれました。偶像のために死んでいく人々に福音を伝える神殿を回復することに用いるためです。今日から世の中を生かす小さな挑戦を始めましょう。礼拝をささげるときも、ごはんを食べるときも、勉強をするときも、「父なる神様！私がするすべての行動が、神様が願われる神殿を回復するための事になりますように！」とすることです。そうすれば神様は、世の中を変えられることができるように力と知恵をくださるでしょう。

新しい家族および現場働き人修練会 2 講/2016. 10. 11

### もくそうしよう

〇〇〇 定刻祈りに成功したらチェックしよう

きょうのみことば

ハガイ1

いちにち一章

神様のみことばを読もう



神様の願いである「神殿回復」というミッションを受けました。私は神殿をどのような姿で回復したいのか、考えて絵にしてみました。



父なる神様！美しく見える遺跡の姿に隠されている霊的事実を知らせてくださってありがとうございます。正しい神殿回復のために、きょうも霊性と知性のすべてが成長しますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



## かみさまが ともにおられる わたし

**ダニエル 6:10** ダニエルは、その文書の署名がされたことを知って自分の家に帰った。——彼の屋上の部屋の窓はエルサレムに向かってあいていた。——彼は、いつものように、日に三度、ひざまずき、彼の神の前に祈り、感謝していた。

私には、生まれる前からあった問題があります。これは私の力や努力では解決できない問題、それが神様を離れて始まった根本問題です。神様を離れた人間は、サタンの子どもとして生まれました。ですから、たましい、考え、からだを捕えられて生きていき、永遠な地獄に行くようになりました。しかし、私を愛してくださった神様が、この問題を解決する方法をくださいました。まことの祭司、まことの預言者、まことの王であるキリストを送って救われるようにしてくださったのです。そのことを通して私を神の子どもにしてくださいました。これは驚くべき祝福です。神様とともにいる身分になったからです。

聖書のレムナントのダニエルは、この祝福を思いきり味わった人でした。彼は、神様がともにおられる祝福を知っていました。ですから、死ぬかもしれないのに、毎日、神様にささげる感謝の祈りを止めませんでした。今日からダニエルのように、神の子どもだけが味わう祈りをささげましょう。目に見えるどんな状況や問題の前でも、神様に導かれることを祈りましょう。神様は、そのような子どもに平安な心をくださって、細かく導いてくださいます！

新しい家族および現場働き人修練会 3 講 / 2016. 10. 11

もくそうしよう

定刻祈りに成功したらチェックしよう

3 Today

きょうのいのり

きょうのでんどう

きょうのみことば

ハガイズ

神様のみことばを讀もう



パク・ウヨン牧師夫人！  
なやみがあります！

姉とよくけんかをします。どうすればよいのですか。  
チョン・コン、レムナント/スウォンインマヌエル教会

けんかをしてはいけないということを知っているのに、お姉さんとよくけんかをするので悩んでいるのですね。

けんかをする理由は、正しいとか、まちがっているとかを言う以前に、私が幸せでないためです。とても幸せならば、お姉さんが私になにかをしても、腹が立つことがなくて、むしろ理解するようになります。しかし、私の気分が悪かったり、苦しいときは、少しだけなにかされても、とても腹が立ってけんかをするようになるでしょう。

どうすれば、いつも幸せにできるのでしょうか。毎日、毎日、神様のみことばが聞こえれば幸せになります。そうすれば「ああ！神様は私を本当に愛してくださっているなあ。神様は私にこのように願っておられるのか」など、神様と通じる喜びを感じることが出来ます。その喜びはとても大きいのです。毎日、その喜びを味わえば、いつも幸せでしょう。そのために、今日から3つの今日（今日のみことば、祈り、伝道）をはじめましょう。

みことばを讀み続けて、心にとまる部分に線を引きながら「神様はなぜこれを記録されたのだろうか」「私に願っておられることはなにか」という質問が出てくるでしょう。その質問を、じっくりとよく考えるなら、神様が私にだけくださるみことばが聞こえるでしょう。どうでしょう。挑戦してみましょうね。^^\*



おいのり  
しよう

父なる神様！イエス・キリストによって救ってください、神様と永遠にともにいるように導いてくださってありがとうございます。ダニエルのように、神様にささげる祈りを始めることができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



# めぐみによって うけた すくい

ルカ 23:42~43 そして言った。「イエスさま。あなたの御国の位にお着きになるときは、私を慰み出してください。」イエスは、彼に言われた。「まことに、あなたに告げます。あなたはきょう、わたしとともにパラダイスにいます。」

神様は、どんな条件も求めずに、私を救ってくださいました。ところで「救いは一度受ければ永遠なことなのか」「救われても罪を犯せばどうなるのだろうか」など、多くの気がかりなことが出て来ます。救いは、ただ一度だけ受ければ永遠に神様がともにいてくださる恵みです。神様が私にこの恵みをくださるために、イエス・キリストを送って、神様に会う道を開いてくださいました。ですから、救いがなくなったり、消えたりすることは心配しなくても良いのです。それならば、世の中で最も大きい罪は何でしょうか。殺人や強盗、自殺もとても大きい罪ですが、最も大きい罪は神様を離れた罪です。この証拠で、ローマ6章23節に「罪から来る報酬は死」と言われています。神様は、私をとっても愛してくださって、この罪から救い出そうと、イエス・キリストに会うようにされたのです。このように、救いとは、何とも比べることができない神様の愛です。まわりに神様に会えなくて、心と思いが病んで、からだも病気の友だちがいるならば、私が受けた神様の愛を伝えてみましょう。神様の心を喜ばせることになるでしょう！

レムナント伝道学 85 講/2007. 5. 26



3 Today きょうのいのり

きょうのでんどう

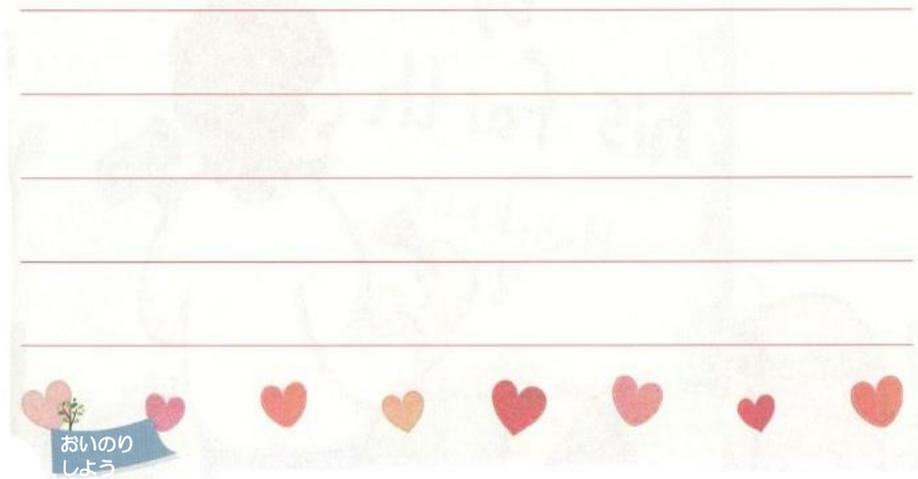
きょうのみことば ゼカリヤ1 二一章 神様のみことばを讀もう



「聖霊によるのでなければ、だれも、『イエスは主です』と言うことはできません。」といわれました。福音を伝える友だちが、受け入れの祈りをする事ができるように、書き写して、声を出して読みましょう。

## 受け入れの祈り文

神様、私を愛してくださって、ありがとうございます。私は神様をよく知りませんでした。私のために十字架で死んでくださって、復活され、死とのろいから解放して下さり、サタンを打ち砕いてくださったイエス様がキリストだという事実を知り、信じるようにしてくださいありがとうございます。いま、私の心のとびらを開けて、イエス様を私の救い主として、私の主人として受け入れます。私の心の中に、永遠に私とともにいて、導いてください。私を神の子どもとしてくださってありがとうございます。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン



父なる神様！私にくださった救いの祝福を伝えるレムナントになるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン